



81号 2021.4.20

<特集①>

あらためて考える

共に活動するための『誘導』

それぞれの強みを生かしながら、
一緒に取り組んでいくことが大事なんだね。



連載記事

- 風を切って歩く幸せ (吉田美津江さん)
(渋谷博行さん)
- 後援会メンバー紹介 (中川和子さん)

協会だより

- ◆ アイメイト卒業生人数
- ◆ 変化～新たに取り組んでいること/変わらない大切なこと
- ◆ 練馬区役所イベントのお知らせ

後援会年次総会に向けて

- 報告事項・決議事項議案

もっと知りたい! 視覚障害者スポーツ

- パラクライミング

特集②

- 追悼 佐藤憲さん

後援会からのお知らせ

- 役員会議事抄録
- これからの行事・活動
- アイメイト募金芳名録

■ 会員のページ

- ◆ 総会書面決議のお知らせ ◆ イベントお手伝いのお願い
- ◆ 後援会へご寄付の方々
- アイメイトサポートグッズ

あらためて考える 共に活動するための『誘導』

1月29日、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会において視覚障害者と一緒にボランティア活動に参加するための「実践報告書」が、一般財団法人 日本財団ボランティアサポートセンター（略称「ボラサポ」）より公開されました（<https://www.volasapo.tokyo/column/report/4013/>）。報告書には、障害のある人となない人が共に活動するための意義をはじめ、「視覚障害者がボランティアとして活躍するための7つの提案」や「サポートの基本」なども紹介されていました。

同報告書で文教大学 二宮雅也 准教授（ボラサポ参与）は、障害のある人となない人が共にボランティア活動することの可能性は、それぞれの強みを生かしながら支え合う世界を形成していくことにあるといえます。

ただ、こうしたことを可能にするためには、障害のある方が楽しく活動するためにどのような配慮をしなければならないのか、あるいは、それぞれの障害に応じて、どんな活動内容なら、どんなサポートがあれば楽しく活動ができるのか、そうした検討も必要だといえます。

こうした考えを踏まえて報告書に示された「7つの提案」や「サポート方法」は、私たち後援会の活動においても参考になる点がたくさんあると感じました。以下、報告書の内容を紹介するとともに、共に活動するための「誘導」について一緒に考えていければと思います。

視覚障害者のボランティア参加 実践報告書

～東京オリンピック・パラリンピックとその先に～



日本ボラサポ
財団2020

1. 視覚障害者がボランティアとして活躍するための7つの提案(転載)

提案① 概要資料を事前に共有する

ボランティア活動の1週間前を目途に、当日のスケジュールや役割が記載された資料を、事前に共有するようにしましょう。その際には、テキストデータや点字で行うなどの配慮を行うことが重要です。事前に資料を読み込んでもらうことで、活動への理解度が高まります。

提案② 事前にボランティア説明会を開催する

事前にボランティア説明会を開催し、視覚障害者もボランティアに参加することを全体に周知しましょう。説明会で顔合わせを行うことで、当日のコミュニケーションがスムーズになります。また、説明会で、ボランティアに参加する視覚障害者に講師になってもらい、他の参加者にサポート方法を伝えることも効果的です。説明会の資料も、1週間前を目途に事前に共有しましょう。

提案③ 個別に活動内容の説明や活動場所の空間把握の時間を設ける

視覚障害者の集合時間を30分早めて、個別に活動内容の説明や活動場所の空間把握の時間を設けましょう。個別に時間を設けることで、全体説明の際の理解度が格段に高まります。全体説明だけでは、視覚に障害のない人の説明のスピードについていくことが出来ず、十分な理解を得られない可能性があります。会場側の制約で集合時間を早めるのが難しい場合は、全体説明終了後や休憩時間を利用し、個別に説明の時間をとるようにしましょう。

提案④ ペアで活動を行う

活動時には、視覚障害者と視覚に障害のない人がペアになるように予めシフトを組むようにしましょう。ペアで活動を行うことで、場面や状況が変化した際も、視覚障害者が取り残されてしまうことがなくなります。当日、視覚障害者とペアを組む視覚に障害のない人に、最寄り駅から会場までのアテンドをお願いしても良いかもしれません。

提案⑤ 休憩場所に机を設置する

休憩場所に机が設置されているか事前に確認しましょう。机が無いと視覚障害者が食事をするのが困難な場合があります。飲み物も、紙コップで、各自が取り分けるスタイルだと、視覚障害者が対応出来ない可能性がありますので、個別にペットボトルや紙パックで用意すると良いでしょう。

提案⑥ 周囲から視覚障害者と認識出来るようシールを貼付する

周囲から視覚障害者と認識出来るように、「視覚障がい」と書かれたシールをボランティアウェアの前後に貼付するようにしましょう。活動中は、白杖を持たないこともあるため、見た目だけでは、視覚障害者と分からないことがあります。そのため、大規模イベントでは、来場者とぶつかり怪我をする可能性もあります。そのリスクを少しでも軽減するために、現場から生まれたアイディアの一つが、このシールを貼るという方法です。ただし、このようなシールを貼ることに抵抗のある人もいますので、シールを貼る意味を丁寧に説明するなど、事前に理解を得るようにしましょう。

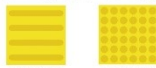
提案⑦ 視覚障害者のサポート方法をまとめたリーフレットを配布する

活動に参加するすべてボランティアに、視覚障害者のサポート方法をまとめたリーフレットを配布するようにしましょう。リーフレットを配布することで、視覚障害者への理解が高まり、視覚障害者のメンバーや来場者への声かけのハードルが下がるなどの効果が期待できます。

2. サポートの基本(転載)



もっと知っておきたい4つのポイント！

点字ブロック	点字
点字ブロックは「進め」を意味する緑色ブロックと「止まれ」を意味する黄色ブロックの2種類。 点字ブロックの上に物が置かれていないか確認しましょう。	点字は縦3段、横2列の6つの点の組み合わせでできている。左右にも読めます。 階段の手すりや駅の券売機など、身近なところにもたくさん点字があるので探してみましょう。
 ▲緑色ブロック ▲黄色ブロック	
盲導犬	身近にある工夫
盲導犬ユーザーへ断りなく、声をかけたり、触ったり、食べ物を与えたりしてはいけません。 盲導犬は暑さに強い犬種ですが、中庭にならないように日陰へ誘導したり、水を用意してあげましょう。	私たちの生活の身近なところにも視覚障害のある方への工夫があります。 例えば、シャンプーの容器には凸凹がついていて触っただけでリンスと区別できるようになっています。他にも様々な工夫があるので、調べてみましょう。
	

ボランティアガイド

～視覚障害者サポート編～

ボランティアの現場で共に活動する仲間や来場者の中には視覚に障害のある方もいます。
視覚に障害のある方をサポートする時に役立つアドバイスをまとめました！

サポートの基本



案内するときのポイント

- 1 肩や肘を相手に
つかんでもらいましょう。
- 2 右と左どちらに立ったほうが
いいか確認しましょう。
- 3 半歩前を歩きましょう。



シーン1 建物や物の位置を伝える

「あっち」や「こっち」では伝わりません。
時計の文字盤に見立てるのも
テクニックのひとつ！



シーン2 イスに座るとき

イスを触ってもらいましょう。
もし背もたれがなければ
正面がどちらかを伝えてください。



シーン3 階段を通るとき

「上ります」「下ります」
「次の段で終わりです」と
状況を伝えましょう。



シーン4 エスカレーターに乗るとき

エスカレーターの利用が苦手な方もいます。
どのようなサポートが良いか
確認しましょう。



シーン5 トイレをご案内するとき

必ず同性の方がご案内しましょう。
トイレトペーパーの位置や流し方を
伝えて、「用が済んだらお声がけください」
と言って離れます。



相手の方とコミュニケーションを取りながらサポートすることが大切です

3. まとめ

一つ一つの項目についてはもしかすると、「このくらい、知っているよ」「いつもやってるわ」という方もいらっしゃると思います。でも、この実践報告書はマニュアルではありません。共に活動する相手は一人一人個性を持った人間ですので、それぞれ、また時々によって必要なことは変わるでしょう。

「こうやらなければいけない」とか「こうすれば絶対大丈夫」ということはありません。ただ、ここに書かれていることを知識として知っておくことは大切です。その上で、ともにボランティア活動を遂行するために仲間が求めているものを感じとって、さりげなくサポートできたら素晴らしいと思います。

また同報告書には、以下のような言葉もあり、あらためてコミュニケーションの大切さを認識しました。

「視覚障害学生の中には、学校でも家庭でも、視覚障害者として接しているため、自ら声を出して障害のあることを説明することなく生活してきました。しかし、視覚障害者とほとんど接したことの無い人には、自分から発信しないと視覚障害の理解が得られないことを知りました。見え方や見えない状態は人それぞれで、性格も違います。ボランティアをする仲間に自ら声をかけて知ってもらうことが大事だと学びました。」(筑波大学理療課教員養成施設 前施設長 宮本俊和氏)

一緒に取り組む機会が増えれば、いろいろな人がいて、いろいろなギャップや行き違いも出てくることでしょう。しかし、どんな時でもお互いを思いやり、遠慮せずに、きちんと声に出して前向きに相談していける関係を築いていくことが大事なのだと思います。

サポートとは、何かをしてあげることではありません。どうやったら一緒にできるか、お任せするためには何が必要かを一緒に考え、実践することこそがサポートだと思います。

追悼 けん 佐藤 憲 さん

長年、アイメイト使用者や協会のためにご尽力されてきた佐藤憲さん（石川県）が2月4日に88歳でお亡くなりになりました。心よりお悔やみ申し上げます。

アイメイト使用者はいまや、公共交通は晴眼者と同じように乗車でき、飲食店やホテルも自由に利用できます。しかし、こうした状況に至るまでには、佐藤憲さんたちが当時、社会に向けて粘り強い働きかけがあったからこそと、氏の功績を思い返さずにはいられません。あらためて、佐藤憲さんの様々な活動の一端をご紹介します。

◆“イヌ連れお断り”の時代

佐藤憲さんが1頭目のアイメイト「アニタ」を使いはじめたのは、1970年8月のこと。当時、アイメイト使用者が電車やバス、飲食店やホテルを利用しようにも、“イヌ連れお断り”という対応が一般的でした。地元の街を自由に歩けるようになって、バスやタクシー、電車で街を出るとなると、アイメイトを知らない人たちから、車内が汚れるんじゃないか、他のお客に迷惑がかかるんじゃないかなどの誤解から乗車拒否されたといひます。飲食店やホテルでも、アイメイトは訓練されているので吠えないし、排泄の管理もできると説明しても入店を許可してもらえませんでした。



↑ 佐藤憲さんと、1頭目のアイメイト・アニタ（シェパード）

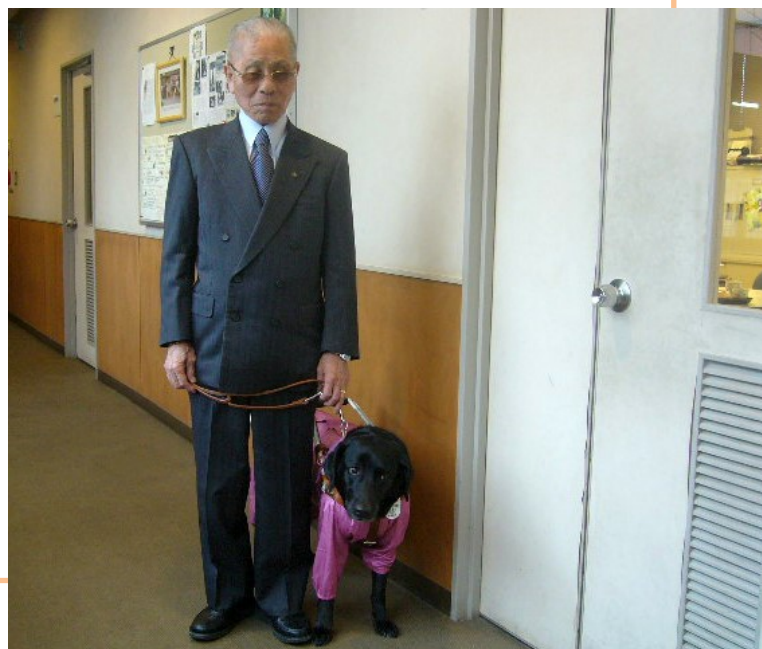
◆ひとつひとつ、粘り強く交渉

そんな状況を変えようと、佐藤憲さんは盲導犬の意義と役割を広めるために、県や関係省庁へも積極的に働きかけてきました。まずは、石川県の地元のバス会社から。さらには、上京して運輸省（当時）や日本観光連盟、レストラン協会、そしてホテルなどを個別に回りました。「これは私の目だから」と、アイメイトのアニタが指示に従う様子を見せながら、ひとつひとつ乗車や入店の交渉をやっていきました。その結果、1977年についに国鉄の自由乗車が実現。その後バスやホテルなどにも広がっていきました。

◆アイメイトが珍しくない社会へ

佐藤憲さんへのインタビュー記事（『あいめいと』2009年3月号）に、以下の言葉が残っていました。

「アイメイトがもっと社会に溶け込み、視覚障害者がアイメイトを連れていても、『まあ、お利口ね』『触ってはいけないんだよ』など誰も言わず、何も考えず、ただ存在できるようになったらいいと思っています。視覚障害者がアイメイトを連れていることが特別なことでも、珍しいことでもない、みんなが感じる社会になってほしいです。そのためには、使用者の私たちもそのような社会に向かうよう、まだまだ努力する必要があると思っています。」



令和 3 年度アイメイト後援会総会資料

今年度も昨年同様、新型コロナウイルス感染拡大防止に伴い、総会は中止とし書面による決議と致します。後援会員の皆様には本資料をご覧いただき、各議案についてご意見等のある方はメールあるいはハガキ等を 5 月末日までに会長宛へお寄せください。ご連絡の無い方は会長一任とさせていただきます。後日にご意見等を集計して役員会にて審議いたします。決議結果は 8 月発行の次号ミニ通信でご報告します。以上、会員皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

アイメイト後援会会長 鈴木薫

〒134-0091 東京都江戸川区船堀 5-5-21-101/ mail:ks.suzuki55@gmail.com



第 1 号議案 2020 年度事業報告

[1] 概況

- 1 会員数 : 220 名
- 2 会費 : 年会費 3,000 円
- 3 通常総会: 資料による書面開催で 2020 年 7 月役員会で決議
- 4 役員会 : 7 月からリモートにより隔月ないし毎月会議開催
- 5 ミニ通信: 78・79・80 号発行

新型コロナウイルス禍の為、ほとんどの活動の中止を余儀なくされたこの年度、会員一同は対外的な活動はできず、アイメイト協会におけるいつもと変わらないアイメイトの育成を見守ることしかできませんでした。

[2] ミニ通信

会報誌ミニ通信は常に変化に富んだ多くの情報を掲載し、アイメイトへの正しい対応の仕方や、後援会の活動、会員全体の交流の図れるものにしたいと願っています。対外的活動の少なくなった今年度も会員同士の情報の共有化をはかり、コロナ禍での使用者への思いを伝えています。後援会会員はもとより、募金者・メディア等の関係機関にも送付して、日ごろのご支援に感謝し、アイメイトとアイメイト使用者についての啓発にも生かすべく努めています。

アイメイト使用者の後援会会員の方々へは音訳 CD を送っています。

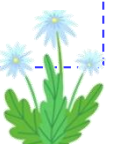
[3] IT 関係

コロナ禍の今年度は交流する場も少なく、ホームページで掲載するミニ通信の PDF 版や最新のニュースがとても重要だと思われました。新しいニュースは一般の多くの方に後援会活動を知っていただくことができます。またグッズショップでは、イベントのないために購入の機会が無い皆様に便利にお買い求めいただいています。ホームページの更新、管理などをこまめに行い、ブログやフェイスブックも利用しながら、啓発に努めています。

[4] 募金、グッズ販売

今年度はコロナ禍の為、これまで参加していたイベントなどすべて中止となり、それに伴ってグッズ販売や募金活動もすべて出来ませんでした。これまでと同じように募金箱やお届けくださった募金のご協力の額はミニ通信に明示しております。募金箱の設置場所も増やすように努力していますが、今年度の募金額の総計は約 700 万円、昨年度の半分強でした。

グッズに関しては、制作をはじめネットショップ・商品管理等を担当の後援会員へ委託しています。商品であるグッズはイベントがなかったために、ネットショップのみの販売となっています。アイメイトサポートカレンダーは発刊 12 年となり、今年も練馬区内の小中学校に贈呈、また新聞・雑誌等で読者プレゼントをするなど、啓発活動にも大いに役立てています。販売の収益は募金と同様に、アイメイト育成支援として協会へ寄付しています。



[5] 「アイメイトの歩み展」の開催企画

2011年に「アイメイトの歩み展」を江戸川区で開催して以来、各地で行ってきました。アイメイト協会の地元である練馬区での開催を2020年12月に行う予定でしたが、コロナ禍の為中止。2021年5月に練馬ココネリホールでの開催予定となりました。そのための実行委員会はリモート会議等で実施に向けて準備しています。

[6] 協会への協力

例年続けられてきたアイメイトデーも今年度は中止となり、年一度のお祝いのお手伝いも賑やかな使用者・会員同士の交流等も出来ませんでした。しかしこれまで通り、歩行指導を終えたアイメイトペアの卒業式には手作りの洋服を着せたグッズのラブマスコットとミニ通信音訊CDをさしあげてお祝いしています。

第2号議案 2020年度決算報告・2021年度予算

2020年4月1日～2021年3月31日

(単位：円)

〔収入の部〕

科 目	2020年度決算	備 考	2021年度予算案
前 年 度 繰 越 金	718,827	現金 32,969 郵便振替口座 685,858	1,280,921
会 費	627,000	年度末会員数220名	600,000
寄 付	124,500	会員33名	
収 入 合 計	1,470,327		1,880,921

〔支出の部〕

科 目	金 額	備 考	2021年度予算案
備 品		募金活動用 看板・募金台	100,000
ミ ニ 通 信	189,406	印刷代 500部×3回 93,250 送料ヤマトDM便 3回 85,266 サイボウズシステム使用料 10,890 CDコピー機	100,000 90,000 10,000 100,000
活 動 費	0	歩み展	200,000
送 料	0		3,000
慶 弔 費	0		100,000
行 事 費	0	アイメイトデー	100,000
支 出 合 計	189,406		803,000
差引次年度繰越金	1,280,921	現金 37,079 郵便振替口座 1,243,842	1,077,921

2021年4月5日

アイメイト後援会会計の決算を報告いたします。

会計 鈴木 節子

監査の結果、適正であることを認めます。

会計監査 大橋 徹
大西 一生





第3号議案 2021年度事業計画案

アイメイト後援会はこれまでと同じようにアイメイト協会とアイメイト使用者である視覚障害者のため、直接的支援・間接的支援を目的として活動いたします。支援目的を遂行しながら、後援会会員間の交流も大切にして楽しいボランティア活動ができますようお願いしています。

2021年度の活動はコロナ禍の収束を願いつつ、前年度出来なかった対外的な活動が再開できますように、普段通りに計画いたしました。より楽しくより良い活動ができますように会員の皆様のご協力をお願い致します。

- [1] アイメイト使用者やアイメイトについての相互理解を深め、社会に情報を発信できるように勉強して参りましょう。
- [2] 新規会員の募集をホームページなどで積極的にいたします。
会員は会の目的に沿って会の行事やイベントに参加協力し、また新しい企画を考えて実行して行きましょう。活動の際は安全には十分留意して行います。ボランティア保険加入は各自が任意に行ってください。
- [3] アイメイトの歩み展「盲導犬アイメイトって知ってる」を練馬区ココネリホールに於いて5月15日～16日に開催いたします。展示・体験・ステージ企画を通してアイメイトの啓発・情報の発信ができると期待しています。
- [4] アイメイトデーなどのアイメイト協会の事業・行事への参加・協力をいたします。またアイメイトの育成に力を注いでいる指導員さんたちと後援会員とのコミュニケーションも計っていきます。
- [5] アイメイト使用者との交流も深めていきましょう。同窓会の総会・レクリエーション・会報CDの発送などさまざまな協力を行ってまいりますのでご参加・ご協力ください。
- [6] 募金活動には力をいれてまいります。募金は直接アイメイト協会へ送金され、ミニ通信へ掲載という手順も順調に行われています。募金箱の設置場所を増やすように努力いたしましょう。設置が1箇所でも増えることで募金は確実に増えます。会員の力でより多くの場所に設置していきたいものです。
- [7] グッズ頒布はアイメイトの啓発やPRに大いになるとともに、財政的支援にもなります。今年度も買いやすい、使いやすいグッズを検討してまいります。
販売方法も、できるだけ担当者の負担を軽減するようまた会員の便利なようにと試みています。ホームページやミニ通信を利用してグッズの情報を提供して参ります。商品の制作・販売・管理などはグッズ担当の後援会員が引き続き務めて参ります。
- [8] この他、地域での催しや各種の啓発活動など積極的に参加し活動していきます。
活動計画は例年とほぼ同じです。
今年度も会員相互が協力して実のある活動となりますように、会員の皆様のご協力をお願いいたします。

第4号議案 役員選任案

規約第6条の定めにより次期役員に下記の方々を選任します。

役員候補

荒井公江、井上裕子、大西一生、加藤隆久、倉成瑞穂、鈴木薫、鈴木節子、富沢ゆき子、長谷川圭子、福永達子、水野晴彦、三村徳子 (50音順)

※会長・副会長・会計・会計監査の役職については、総会後の役員会で決定します。



役員会議事抄録（12月～2月）



※議事抄録に掲載のイベント等については役員会開催時点での内容となりますので、詳細は「これからの行事」・HP等でご確認下さい。

2020年12月は定例役員会は開催せず。

2021年1月16日（土）（1月度役員会）

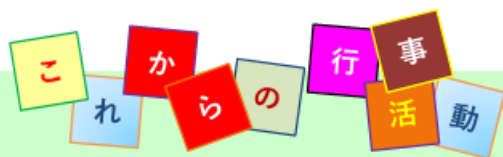
オンライン・リモート会議

- 1) 役員会の前に、中止となっている協会の見学日の代わりとなる、オンライン見学会の試行（飼育奉仕者向け）を役員が体験をして、感想や意見を述べた。
- 2) イベントの報告。成蹊さくら祭りの開催は2月初旬に決定予定。
練馬区役所「盲導犬アイメイトって知ってる」は4月、ココネリホール「歩み展」は5月の予定通り。
- 3) 募金の実績について報告。会計状況の報告。総会・会員証について検討。
- 4) 協会より…卒業生人数報告。アイメイトデーは10月24日(日)全国町村会館にて。

2021年2月20日（土）（2月度役員会）

オンライン・リモート会議

- 1) イベントの報告。1月30日(土)に協会による2回目のオンライン見学会の試行があり、役員が体験した。成蹊さくら祭りは中止が決定。
- 2) ココネリホールの「歩み展」は、実行委員会の開催のめどはたたないが、パネルの追加・作り直しを行うにあたり、担当者が話し合いをしている。
- 3) 本年度の後援会総会は、コロナ禍を鑑み、昨年同様、本誌による書面決議と決定。
- 4) 協会より…卒業生人数報告。3月27日に5名の女性歩行指導員候補者が入職する。
- 5) 会計報告(概算)。音訳CDのコピー機の購入を検討。退会者へミニ通信の配布について検討。靴券について検討。2021年度の役員再任の確認。



開催実施についてはコロナ感染防止対策を徹底し、状況により内容の変更もあります。

イベントに参加しましょう！

後援会員の皆様のご参加&お手伝いをお願いします。
ご連絡は「会員のページ」の鈴木まで

アイメイト
「盲導犬って知ってる」

4/22（木）～24（土） 9:00～17:00

（24日は15:00終了）

於：**練馬区役所本庁舎** 1階アトリウム

西武池袋線「練馬駅」西口徒歩5分

パネル展示・DVD上映・グッズ販売(見本展示)・体験歩行



行事予定（4月・5月）

アイメイト
アイメイトの歩み展～「盲導犬って知ってる」

5/15（土） 10:00～19:00

16（日） 10:00～17:00

於：**練馬ココネリホール**（Coconeri 3階）

西武池袋線「練馬駅」中央北口徒歩1分

新作パネル・タペストリー等の展示・

グッズ販売・体験歩行・DVD上映等

***2011年に初めての「歩み展」開催から各地を経て
今年度はアイメイト協会地元の練馬区で集大成を！
お友達、ご家族へもご周知の上ぜひご参加ください。**

川崎駅募金活動

5/22（土） 14:00～17:00

於：川崎駅東口構内

川崎橋ライオンズクラブ合同



アイメイト卒業生人数（2020年12月～2021年3月）

期	卒業日	人数
第476期生	12月19日	4名
第477期生	2月6日	1名
第478期生	3月13日	2名

【累計 1,403名】

《卒業予定》4月以降、下記のクラスが予定されています。

第479期生	4月24日	1名
第480期生	5月29日	4名
第481期生	7月3日	調整中

アイメイト実働数

193組

（2021年3月13日現在）

全国の盲導犬 実働数

909組

日本盲人社会福祉施設協議会発表
（2020年3月31日現在）

寒かった冬のトンネルを抜けて、
陽ざしがやわらかな季節になりました。
皆さまいかがお過ごしでしょうか。

今回は、初めてづくしだった昨年を振り返り協会事業における変化と変わらないことについて考えてみました。

また、お知らせや啓発活動の予定もお伝えします。

■変化～新たに取り組んでいること

協会事業の柱はアイメイトの育成・訓練と視覚障害者への歩行指導です。その基本が変わることはありません。一方で、時代や社会環境、技術の進歩に応じた変化や工夫も必要です。例えば駅の改札。駅員さんが改札缺で切符を切ってくれる有人改札から自動改札機に変われば、訓練や歩行指導もそれに応じられるようにします。最近の例として新しい生活様式を意識した、歩行指導における取り組みについてご紹介します。

歩行指導のクラスは4週間協会に泊まり込む合宿形式で行います。

歩行指導を受ける生徒の方には事前にPCR検査を受けていただき、

協会職員もクラス開始前にその都度検査を受けています。その上で、日々のマスク着用、手洗い、消毒を徹底しています。また、安心して歩行指導に集中できる環境を整えるために、生徒と指導員は毎朝検温をします。体調に変わらないことを確認したら皆で揃って朝食です。ここでも一工夫。

食事前に、アイメイトに洗面台を探させて手洗いをするという練習を加えました。

手洗いの重要性が増す中、卒業生からは「アイメイトが洗面台を探せるので卒業後に助かっている」という声をいただいています。アイメイト協会では、どうすれば視覚障害者の生活で役立つかをいつも念頭に置き、実用になる訓練と指導を心掛けています。





■変わらない大切なこと

冬から春にかけて子犬が産まれました！新しい命の誕生と春の到来は、何となく沈みがちな世情にうれしいできごとです。季節が廻り、子犬が生まれてすくすく成長すること、それを支えてくださる方々の存在、本当にありがたいことだと心より感謝しております。後援会員をはじめ、多くの支援者のご協力は協会事業の継続に不可欠であり、あたたかいお気持ちは協会職員の心の支えです。

候補犬の訓練のため街中を歩いている時、リタイア犬・不適格犬・飼育奉仕の方々にばったりお会いすることがあるのですが、協会事業と職員の健康についてお気遣いの言葉をかけてくださいます。実際に顔をあわせるコミュニケーションが減っている中で、つながりを直に感じられる瞬間です。また、使用者の皆さんや各奉仕のご家庭からは近況報告のお電話やメール、お便りをいただきます。飼育奉仕の方からの写真とメッセージをここで皆さんと共有させていただきます。



「ラブの子犬なんて、どんな台風かハリケーンかと覚悟していましたが、おりこうさんのまま育ってます。ほどよくやんちゃで、ほどよく聞き分けよく。散歩中交番のおまわりさんから、“盲導犬になる犬ですか？歩き方が違いますね”と言われてびっくり。すごい目利きのおまわりさん・・・？」

かわいい写真と共におもしろいエピソードを教えてくださいました。

■新職員について



4月から、5名の新しい職員が加わります。今後あらためてご挨拶させていただく機会があればと思っています。緑鮮やかな芽吹きの子供の季節、既存の職員もそれぞれが気持ちを新たに毎日の仕事に取り組んでまいります。

■盲導犬啓発イベント「盲導犬(アイメイト)って知ってる」開催予定

アイメイトや視覚障害に関する啓発活動も協会の大切な仕事の一つです。しかし、昨年は対面で行う啓発活動のほとんどが中止となり、「アイメイト・こどもサイト」のオープンや公式ウェブサイトのコンテンツの充実を図るなどオンラインによる情報発信により力を入れてきました。オンラインの情報発信の充実は今後も継続しつつ、対面による啓発活動も少しずつ再開しそうです。直近の開催予定をお知らせします。

- ・タイトル：「盲導犬（アイメイト）って知ってる」
- ・日程：2021年4月22日（木）・23日（金）9:00～17:00・24日（土）9:00～15:00
- ・場所：練馬区役所1F ロビー（〒176-8501 練馬区豊玉北六丁目12番1号）
西武池袋線・西武有楽町線 練馬駅西口から徒歩5分
都営地下鉄大江戸線 練馬駅から徒歩7分
- ・主催：公益財団法人アイメイト協会
- ・後援：練馬区
- ・主な内容：アイメイトパネル展示、DVD上映、質問コーナー（協会職員による）、体験歩行※（随時）、
「アイメイトサポートグッズ」見本展示&ネット通販ご案内、内村コースケ氏の写真展示
※体験歩行は、小学校5年生以上が対象です。
※新型コロナウイルス感染拡大状況により、内容が変更になる場合があります。



是非見
来てね！

陸上	自転車	水泳	柔道
馬術	ボート	トライアスロン	
5人制サッカー		ゴールボール	

前回から、パラリンピックで実施されない
フラインドスポーツをご紹介します！



クライミングってどんな競技？

- **オリンピック**では今回の東京2020大会より、スポーツクライミングが新種目として採用され、テレビなどで代表選考を兼ねた競技の模様を目にする機会が増えました。
- パラリンピックではクライミングは実施されませんが、**パラクライミング**において日本には世界トップレベルの選手が何名もあり、競技人口も徐々に増えています。
- クライミングはホールドと呼ばれるカラフルな突起をつかんで人工の壁を登る競技ですが、**パラクライミング**はスピードを競うのではなく、**完登**を目指しながらどこまで登れるかを競います。

パラクライミングについて

- パラクライミングの競技クラスには視覚障害・切断・神経障害の3つがあり、さらにその中で障害の程度に応じたクラス分けが行われます。
- **視覚障害カテゴリー**は、先天的または後天的に視覚に障害があり、日常生活や就労等において不自由を強いられている方を対象とします。クラス分けは光覚や視力・視野によってB1・B2・B3クラスに分けられ、B1クラスが視覚障害のなかで最も障害の程度が重いクラスになります。
- 日本における統括団体
一般社団法人日本パラクライミング協会
Japan Para Climbing Association 略称 JPCA

● たくさんあるように見えるホールドですが、実はあの中に「ルート」と呼ばれるコースが作られていて、使って良いホールドは決まっています。ルートを読み、いかに効率よく登るかが勝利へのカギとなります。

どんな道具を使うの？

- **クライミングシューズ**…ホールドを足で踏みやすいように、履いた時に足の指がシューズの中で曲がるほどきつめのものを履きます。ソール（靴底）が柔らかくて滑りにくい専用のシューズ。
- **ハーネス**…安全確保のためのロープをつなぐ、腰から太ももにかけて装着するベルト。
- **チョーク**…手の汗を吸い、滑り止めの役割もします。粉末状、液体状、固形のものがあります。

視覚障害カテゴリーならではの特徴と見どころは？

- 視覚障害カテゴリーには、**ナビゲーター**と呼ばれる案内役が付きまします。ナビゲーターはスタート前の「オブザベーション」の時間に、ルートやホールドの位置を選手に説明し、選手はどのような手順で登っていくかを頭の中でイメージします。競技中はナビゲーターが声を上げて選手にホールドの位置や大きさを知らせますが、その際にクロックポジションを使い、「11時の方向」などと伝えます。選手は自らのイメージとナビゲーターの指示とで微調整しながら完登を目指します。選手の技量に加えて、ナビゲーターとの連携も見どころのひとつです。
- また、目で見ながら登るよりも時間が長くなるので、その分、持久力も必要となります。片手でホールドを探す間、もう片方の手だけで支える時間も長くなり、かなりの保持力も要求されます。

アイメイトサポートグッズ・オンラインショップ

【リニューアルオープン・URL変更のお知らせ】

『アイメイトサポートグッズ・オンラインショップ』は、より利用しやすいオンラインショップを目指し、2020年1月28日にリニューアルオープンしました。

リニューアルに伴い、URLが以下に変更となっております。ブックマークの変更をお願い致します。また、旧サイトにて会員登録済みのお客様につきましても、新サイトで改めて会員登録をお願い致します。 ※ 電話・FAXの注文先は従来通りです。

新URL <https://shop.eyemate-support.org>

(電話) 090-4245-8226 (FAX) 03-6336-8870 担当・内村浩介

SALE 写真ミニレター 訓練(緑)

アイメイト候補犬の写真入りのミニレターです。表紙と中面の右隅に訓練中の候補犬の「目チカラ」の強い写真をレイアウトしました。表紙にはアイメイトの訓練についての解説文つき。

帯色：緑 大きさ：19cm x 8cm 便箋枚数：25枚

¥300 → ¥200

布製マスクXS 子ども用

- ◆子ども用のXSサイズの布製マスクです。
 - ◆洗って繰り返し使える布製マスクです。
 - ◆色は白、アイメイト協会のロゴがワンポイントで入っています。
- ※大人用はく立体布マスク（アイメイトイラスト） 白・青・赤>です。「新グッズ」コーナーをご覧ください。

幅13cm 高さ10cm 耳ひも16cm

¥1,000

ミニタオル（3色アイメイト）

イエロー、ブラック、チョコの3色のアイメイトのイラスト入りミニタオルです。ハンカチなどに使いやすい22cm x 22cmのポケットサイズ。裏面は白の無地。イラストは、アイメイトのリタイア犬奉仕者でもある絵本作家の「はせがわ・かこ」さんの作品です。

色：白地／枠・紺
サイズ：22cm x 22cm
綿100%

¥500

HELLO! EYEMATE ワンタッチサーモボトル

軽量・スリムで携帯しやすい容量320mlの保冷温ステンレスボトルです。片手でサッと飲めるワンタッチオープン式。パーツごとに分解洗浄できます。オリジナルロゴ入り。



本体色：ネイビー
容量：320ml
サイズ：φ57 x 221mm

¥2,000



最新情報はアイメイト後援会Facebookページで

<https://www.facebook.com/eyemate.support/>



オンラインショップは「アイメイトグッズ」で検索！ 全商品がご覧いただけます

ポストカードブックVol.1 (20枚組)



- ◆アイメイト・アイメイト候補の子犬のポストカードブック。
- ◆ポストカード20枚が1冊の本のように綴(と)じられています。
- ◆1枚ずつ切り離してポストカードとして使用できます。

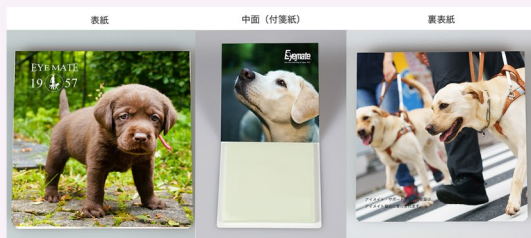
ポストカード20枚組(表紙・裏表紙つき) 写真:内村コースケ

¥1,000

送料無料対象商品 ポストカードブックのみでも他商品との同梱でも送料無料です。

カバーつき付箋(ふせん) 30枚綴り

子犬・リタイア犬・訓練犬



大きさ:
8cm x 8cm
付箋紙枚数: 30枚
付箋紙色: 緑

¥300

- ◆カバー(表紙) つきの付箋(ふせん)です。糊付けできる付箋紙が30枚綴りになって厚紙のカバーに挟まれています。

- ◆厚紙製のカバーの表面はアイメイト候補の子犬、中面はアイメイトを引退したリタイア犬、裏面は訓練中の候補犬の写真です。

クリアファイル2枚組(P) 子犬兄弟・訓練犬

¥300



- ◆A4サイズのクリアファイル2枚組です。片面は全面写真、クリア面は透明部分を大きく取り、中の書類が見えるようになっています。

- ◆写真は、<アイメイト候補の子犬の兄弟>と<訓練中の候補犬2頭>です。クリア面の下部にも写真が入っています。

サイズ: A4

アイメイト マグカップ ¥ 1,200

- ◆陶器製のストレートタイプのマグカップです。
- ◆3色のアイメイトの正面・後ろ姿のイラストが両サイドに入っています。
- ◆容量は余裕のある310ml。

サイズ: φ80×92mm
容量: 約310ml



しっぽが揺れる アイメイトピンブローチ



- ◆アイメイトの後ろ姿のピンブローチ。しっぽが左右に動き、ハーネスも上下に可動します。

- ◆従来品の「しっぽが揺れるピンブローチ」にアイメイトのアイデンティティであるハーネスを追加した新製品です。

- ◆色はシルバー。

縦: 2.5cm

横: 1cm

¥1,000

クリアファイル2枚組(N)

仲良し子犬・ちょっかい子犬

¥300



- ◆A4サイズのクリアファイル2枚組。片面は全面写真、クリア面は透明部分を大きく取り、中の書類が見えるようになっています。

- ◆要望の多かった2枚とも子犬のセットです。写真面はどちらも子犬。クリア面の小さい写真はいずれも現役アイメイトとなっています。

サイズ: A4



アイメイトサポートグッズ・オンラインショップ カード・銀行振込・代引

新URL <https://shop.eyemate-support.org>

TEL: 090-4245-8226

FAX: 03-6336-8870

お買上げ5,000円以上送料無料
(5,000円未満は全国一律500円)

※一部商品はは金額に関わらず送料無料

立体布マスク（アイメイトイラスト） 白・青・赤

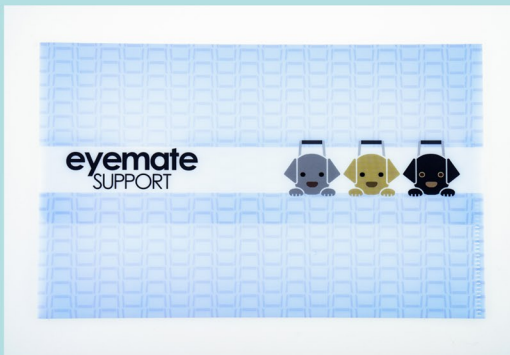


- ◆かわいいアイメイトのイラスト入りの立体型マスクです。
- ◆表生地はデザインプリントが映えるポリエステル生地、裏面は肌触りの良いダブルガーゼの綿100%です。日本製のしっかりとした縫製。
- ◆男女共用のフリーサイズ（大人用）。
- ※色は白・青・赤よりお選びください。

サイズ：折りたたみ時 H9.1cm x W13.2cm

¥ 1,200

抗菌マスクケース 3頭アイメイトイラスト



- ◆クリアファイル状の三つ折りタイプのマスクケースです。
- ◆立体タイプでも、長方形タイプでも、ほとんどの形状のマスクが収納できます。
- ◆表面に抗菌加工が施されています。
- ◆3頭のアイメイトのイラスト入り。

サイズ：22cm x 13.8cm

¥800

クリアファイル2枚組（Q）子犬3兄弟・リタイア犬桜



- ◆A4サイズのクリアファイル2枚組です。
- ◆片面は全面写真、クリア面は透明部分を大きく取り、中の書類が見えるようになっています。
- ◆写真は、＜A. よちよち歩きの子犬3兄弟＞と＜B. 桜の季節のリタイア犬＞です。クリア面の一部にも写真が入っています。

サイズ：A4

¥300

エコバッグ アイメイトイラスト・グレー



- ◆ナイロン素材のショルダーバッグタイプのエコバッグです。
- ◆ボール状に小さく折りたたむことができます。
- ◆かわいいアイメイトのイラスト入り。
- ◆色はグレー。

裏面は白の無地です

サイズ：W37cm x 38cm

¥1,200



リニューアルオープンしました！

『アイメイトサポートグッズ オンラインショップ』

(新URL) <https://shop.eyemate-support.org>